

### 今年度の取組み

#### ■ 自己肯定感の醸成

命の大切さの理解を深めるとともに、自殺対策や精神疾患に対する正しい知識を普及・啓発します。(計画書 P81、84、86)

#### ■ 相談の機会づくり

専門職OBや民生委員・保健連絡員などによる、より身近なところで気軽に相談できるような場をつくりまします。(計画書 P84、85、87)

### 取り組みの具体的な内容

#### ■ 自己肯定感の醸成

##### ① うつ・自殺対策として、ゲートキーパー養成講座を実施

保健連絡員向け(8月4日、23日) 65名参加

内容:「話を聴くことの難しさ、話を聴くことの温かさ」

講師:臨床心理士 定森露子

市役所関係職員向け(10月12日) 75名参加

内容:「怒りのコントロールについて」

講師:心理相談室コスモス相談員 清水浩子

市民向け(12月13日) 130名参加

内容:「ありがたいは自分育ての魔法のことば」

講師:元NHKアナウンサー 村上信夫氏

##### ② うつ・自殺予防に向けた啓発

春日井保健所と共催で自殺予防週間(9月)に合わせてショッピングセンター入口にて自殺予防啓発のウェットティッシュを配布した。

#### ■ 相談の機会づくり

##### ③ うつ・自殺対策相談窓口ネットワーク会議の開催

各相談機関が気軽に相談しあい問題解決にむけて協力しあうことと、相談能力を向上させていくことを目的とし開催した。(年1回)

講師は犬山病院の精神科医 足立加奈子氏

##### ④ こころの相談窓口パンフレットの配布・周知

ホームページに掲載中

リンク先として、愛知県精神保健福祉センターや、あいち医療情報ネットに掲載。

平成28年度第3版作成し8月に配布した。

##### ⑤ こころの体温計の啓発(地域福祉課)

スマートフォンやパソコン等で、ストレスチェックができるツールであり、チェック後相談先が案内される仕組みになっている。このツールの啓発として商工会議所、薬剤師会等と連携しチラシやティッシュ等を配布した。 資料P

#### ■ ご教示いただきたいこと

##### ⑤のこころの体温計の周知・啓発の方法について